

第38回 山梨県高等学校 芸術文化祭

3年青柳百音さんが小説部門で3年連続芸術文化祭賞!!



文芸部3年3人衆 左から、
西田安利さん、青柳百音さん、江里口侑真さん

青柳百音さんに聞きました。

①今回の小説について聞かせてください。内容や書いた時のイメージなど。

「自分だけの言葉が欲しい」というのが全体のテーマで、そんな我が儘を言葉にした瞬間に両思いでも結ばれるのは大変、というストーリーが生まれました。恋愛小説というよりもただ「好き」をどう伝えるか、それだけで悩むお話であることがミソです。

②小説を書く時に意識していることや大切にしていることなどを教えてください。

芸文祭で三年間審査していただいた先生に「物語は作者と読者両方で作るもの。そして読者に解釈の余地を残すこと」と教わって以来、私が書きすぎないこと、独り善がりな文章にしないことを大事にしています。また、さらっとした文体にすることで、誰にでも読みやすく心を置きやすいお話になるよう心がけています。

③山梨日日新聞に掲載*されましたが感想を聞かせてください。

まさかそんなことが、という気持ちです。人間生きていると色んなことがあるんだなあ……と未だに実感がありません。この事をきっかけに恩師の先生方からお手紙が届いたり、先生方からも感想を頂けて、温かい糸で結ばれたような気持ちになりました。身に余る光栄です。この機会を与えてくださった山日新聞さん、高文連の担当の方には感謝してもきれません。

※平成29年11月24日、12月1, 8, 15日の4回に分けて掲載されました。

④将来の夢は何ですか?小説とどのように関わっていきたいですか?

このご時世、出版や文芸の世界はとても厳しいようなので恐れの方が大きい、というのが本心です。ただ仕事にするかどうかはさておき、楽しさを知りすぎてしまったので、大人になっても書くことはやめたくないと思います。

(芸文祭結果)

高校文化部の祭典「芸術文化祭」が11月に開催されました。西高から16部門に159名の生徒が参加し、4つの芸術文化祭賞(第1位)と美術工芸・放送・新聞の3部門で来年度の全国大会への切符を手に入れました。

文学部門 小説の部 芸術文化祭賞 3年 青柳百音(甲府西中)

// 詩の部 芸術文化祭賞 3年 西田安利(山梨大附属中)

// 詩の部 優秀賞 3年 江里口侑真(甲府西中)

吹奏楽部門 優秀賞 吹奏楽部

将棋部門 準優勝 1年 田中新太(山梨大附属中)

美術工芸部門 優秀賞 2年 坂本菜南子(竜王北中)

*H30年全国高等学校総合文化祭長野大会出場

// 奨励賞 2年 田中美桜(長坂中)

// 奨励賞 2年 藤森千晴(甲府北西中)



深沢有佳さん
(放送アナウンス部門)



坂本菜南子さん
(美術工芸部門)

演劇部門 優秀賞 演劇部

写真部門 奨励賞 2年 深澤萌(甲西中)

合唱部門 優秀賞 音楽部

新聞部門 優秀賞 新聞部

*H30年全国高等学校総合文化祭長野大会出場

自然科学部門 物理分野 特別賞(理科部会長賞) 自然科学部

放送部門 アナウンス部門 芸術文化祭賞 2年 深沢有佳(若草中)

*H30年全国高等学校総合文化祭長野大会出場

// 朗読部門 奨励賞 2年 櫻林清香(城南中)

*1月関東地区高校放送コンクール出場

// オーディオピクチャー部門 優秀賞

// ビデオメッセージ部門 芸術文化祭賞

*H30年全国高等学校総合文化祭長野大会出場

土曜講座 特別編

土曜日の午前中に年に10回程行われている土曜講座では、多くの教科で学力を伸ばすための講義や演習が行われています。12月16日(土)はその特別編として、西高の7人の先生が「学問の面白さ」をテーマに、教科書の枠を飛び出した、探究的で深い学びの楽しさを紹介してくれました。



カオスな物理



教科書に載らない絵画(浮世絵編)



「源氏物語」への誘い



山梨の地形と氏名・歴史